



令和7年度 平館高校教職員 働き方改革アクションプラン

～感謝・あいさつ・笑顔の平高～



平館高校では、「岩手県教職員働き方改革プラン(2024～2026)」に基づき、以下の取組により、「学校における働き方改革」を推進します。

1 現 状

【定量的現状】

- ◆ 「岩手県教職員働き方改革プラン(2024～2026)」目標達成状況
時間外在校等時間が月80時間以上の者
・R6年度:3人(参考:R4年度:4人、R5年度:2人)
- ◆ 年次休暇の取得状況について(年間一人当たりの平均取得日数)
・R6年度:12.4日(参考:R4年度:12.4日、R5年度:14.7日)

【定性的現状】

- 教職員の意識
・ライフ・ワークバランスを意識した働き方をしている職員が多い
- 管理職のマネジメント
・特別休暇や特割の申請について積極的に呼びかけている

2 目標・目指す姿

県の働き方改革プランの目標を前提に、以下の目標を設定します。

【学校独自の目標】

- 本校で勤務することにやりがいを感じる教員の割合が100%になることを目指します
- 年次休暇の平均取得日数を15日にします

【目指す姿】

- ・問題解決への見通しを共有し、同僚性や協働する力により、心と身体の状態を保ちながら業務を推進している。
- ・教職員が、自分自身と自分の家庭のための時間を十分に確保できている

3 (2を達成していくための) 具体的取組内容

(1)	教職員の健康管理	・管理職が年次休暇・特別休暇取得及び振替・特割の申請について積極的に呼びかけます ・管理職が職員とのコミュニケーションを大切にすることで、悩み事の相談をしやすい環境を作ります
(2)	学校における業務改善の推進	・校務運営上の課題の共有を素早く図り、スピード感をもって改善することで職員全体の業務に対する士気の向上を図ります
(3)	業務の明確化・適正化の推進	・地域との協働に関する業務について、役割分担の適正化を図るよう関係団体との協議を進めます ・休日の部活動については、部活動指導員・外部コーチの協力をいただきながら適正に実施します
令和7年度 重点取組事項		・職員間の連携を大切にし、チームで業務に取り組む意識を徹底します

4 アクションプランの周知方法

- ・プランを学校のHPに掲載し関係者に周知するとともに、会議等を通じて教職員にも周知します